

が訪れ、記録や新種を記載していたがまとまったものは少なかった。まとまった目録として発表されていたのは、昭和7年に元宝塚昆虫館館長の戸澤信義氏が発表した「箕面産昆虫目録」や、昭和42年に大阪府農林部が発行した山地利用の報告書に掲載されていたに過ぎない。演者は、これまでに採集されたものや提供を受けた甲虫類を整理しつつあるので、過去の目録と比較して新たな目録を作成したいと考えている。本講演では、まだ完全ではないため中間報告として発表する予定である。

例会・懇親会の事前の参加申し込みは不要です。当日、例会参加者はお茶代・資料代として200円を徴収いたします。懇親会は当日受け付けます。

2016年度秋季・年末例会・講演会の予定

秋季例会：9月24日（土）10時～16時40分 講演未定。

年末例会：12月10日（土）10時～16時40分 講演未定。

場所：いずれも大阪市立自然史博物館。

内容：自由懇談・同定会、大阪例会運営幹事会、会務報告会、講演会、「一人一話会」。

懇親会は「アサヒビアケラー・アベノ」の予定

(大阪例会運営幹事 澤田義弘 E-mail: sawada-f@gol.com)

名古屋例会開催のお知らせ

2016年度第1回名古屋例会を、下記のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。

日時 2016年2月28日（日）午前10時～午後5時

場所 三重県環境学習情報センター1階研修室（四日市市桜町3684-11）東名阪「四日市IC」から車で約15分。駐車場（無料）あり。

当日の内容

- 1 情報交換、同定など（午前10時～12時）
- 2 講演（午後1時～3時30分）
 - (1) 豊島健太郎「岐阜県甲虫目録ができました」
 - (2) 川瀬英夫「北陸のミヤマカレキゾウムシについて」
 - (3) 辻 尚道「福岡市西区能古島のゾウムシ相について」
- 3 一人一話など（午後3時30分～5時）
- 4 その他

- (1) 車で来られない方は、近鉄湯ノ山線「大羽根園駅」から、車での乗り合わせの手配をしますので、運営幹事の生川までご連絡ください。
- (2) 大会終了後は、懇親会も開催いたします。
- (3) 昼食や飲物は必ず持参してください。



(名古屋例会運営幹事 生川展行 tritoma@mecha.ne.jp Tel 059-374-1054)